

2024 年度 部局 FD 活動報告

医学部リハビリテーション学科・リハビリテーション学研究科

1. 各部局の FD の検討・実施体制を書いてください。（必ずご記入ください）

部局 FD の検討・実施体制は、部局教務委員会内に設置している。委員の構成は、羽曳野学生グループ教務担当事務 4 名、理学療法学専攻教員 2 名、作業療法学専攻教員 3 名の合計 9 名である。委員会は、月 1 回の頻度で開催し、学内セミナーの周知、カリキュラム、シラバス記載方法の周知、GPC 分布確認などを中心に論議している。委員会での審議および報告事項は、部局教授会を通し、各専攻にて周知している。

2. 教育改善・教育評価・FD に関する講演会、セミナー、ワークショップ等の開催

開催日	内容（タイトル）	参加者数
2024 年 5 月 17 日 13 時	第 1 回臨床実習指導者会議（臨床施設参加 34 名,教員 12 名）	46 名
2024 年 5 月 17 日 15 時	第 2 回臨床実習指導者会議（臨床施設参加 16 名,教員 12 名）	28 名
2024 年 7 月 8 日	第 3 回臨床実習指導者会議（臨床施設参加 19 名,教員 12 名）	31 名
2024 年 9 月 24 日	入試関連 FD「面接試験に革新をもたらす MMI」	20 名
2024 年 12 月 21,22 日	臨床実習指導者講習会（臨床施設参加 76 名,教員 1 名）	77 名
2025 年 3 月 17 日 予定	第 4 回臨床実習指導者会議（予定）	

3. 教育改善・教育評価・FD に関する会議、委員会等の開催

会議・委員会名	内容・開催日 （複数回の場合は「第 1 回（*月*日）～について」 「第 2 回…」と記載）	委員の人数
部局教務委員会	月 1 回(水曜日) カリキュラム, 評定, シラバスなど	8 名
理学療法学専攻会議	隔週 1 回(月曜日) カリキュラム, 評定, シラバス, 臨床実習, 国家試験など	12 名
作業療法学専攻会議	週 1 回(月曜日) カリキュラム, 評定, シラバス, 臨床実習, 国家試験など	12 名

4. 上記以外の教育改善・FD に関する取組

1) 自己点検・自己評価

厚生労働省通知「理学療法士作業療法士養成施設指導ガイドラインの一部改正」にて、「養成施設は、自らの教員資格及び教育内容等について自己点検、自己評価及びその結果の公表を毎年度行うこと」とあり、「教員資格及び教育内容等の自己評価書様式」にて、自己評価を実施し、ホームページ上に公表した。
(<https://www.omu.ac.jp/reha/about/self-inspection/>)

2) 研究科カリキュラムの再編

2025 年度にむけて、研究科科目の再編を行った。

3) 2027 年度のカリキュラム改訂にむけた WG

理学療法学専攻 2 名、作業療法学専攻 2 名の計 4 名を WG チーム員とし、月 1 回の頻度で検討を進めている。チーム員に、全学の将来構想委員会のメンバーを入れ、リハビリテーション学科・リハビリテーション研究科として、本学の将来構想を踏まえ、他大学との差別化を目指している。

5. 年に1回以上、FD活動に参加した専任教員の人数〔実数〕（必ずご記入ください）

・年に1回以上、FD活動に参加した専任教員の人数 （24）人

・所属内の専任教員の人数 （24）人

6. その他、追記事項

1) 2024年度の内部質保証スタートアップ事業（ICTを活用した学外臨床実習時の学生・臨床実習指導者・教員のリアルタイム連携システムおよびポートフォリオの構築と学修成果）

理学療法学専攻と作業療法学専攻の代表教員3名にて、臨床実習システムを活用したポートフォリオの作成に関する会議を5回開催した。

2) 履修証明プログラム

大学院において履修証明プログラム「地域リハビリテーション学コース」を開講している。事務局2名、リハビリテーション学研究科教員4名の合計6名体制で実施している。受講生は、学部の卒業生をはじめ、他大学の教員、臨床の理学療法士・作業療法士である。2024年度には12期生を迎え、11期生までの総修了生人数は、348名である。